

## 平成27年度第2回四條畷市産業振興ビジョン推進協議会（会議録）

日時：平成28年3月31日（木）、午後3時～4時30分

場所：四條畷市役所 東別館2階 202会議室

出席委員：平井委員長、森本委員、梶川委員、藤本委員、中井委員、

欠席委員：生田委員、小宮委員

順不同

・市民生活部長挨拶

### 1 平成27年度事業の総括・報告について

- ・事務局より、資料（アクションプログラム）に基づき、本協議会で進捗管理対象である実施中・検討中の平成27年度事業について報告。
- ・事務局より、資料（産業振興基本条例）に基づき、平成27年度の当初より協議会で議論して頂いた産業振興基本条例（案）について、協議会の意見も踏まえた形で平成27年7月1日に施行されたことを報告。

#### 【委員意見等】

（平井委員長）ビジョンの策定当初から6年が経過し、観光に特化して議論した年度や産業振興基本条例の制定など、取り巻く環境も大きく変化した。色々を検証してきたなかで現状があるということで、一定の価値があると思う。

#### No10（防犯カメラの設置）

（梶川委員）住宅街へのカメラ設置について、どのように考えているのか。

（事務局）平成27年度に大阪府の補助金を活用して数台を設置。平成28年度には、校区ごとに7台を設置予定であり、総数で100台程度になる見込み。

#### No12（道路改良及び歩道の整備）

（梶川委員）雁屋畑線のスーパー付近には柵が設置されているが、その柵を無視して横断する者が絶えず、非常に危険な状態と感じている。

（事務局）頂いた意見は、状況とともに担当部局へ報告します。

#### No21（100円商店街等の開催）

（梶川委員）楠公シャルの事業として実施されているようだが、商店街として

の取り組むことはないのか。

(事務局) 過去に四條畷商店会で取り組まれた経過があるが、費用対効果の問題などの課題があることから、現在は実施されていない。100円商店街という形にとらわれず、何か違った形で取り組めれば良いと考えている。

#### No26 (共通商品券への助成など支援策の検討)

(梶川委員) この件については、今後も支援を継続して頂きたい。

(事務局) 現在の支援は平成29年度まで実施予定であるが、その後については再度の判断が必要になると考える。

#### No28 (商店街等での地元農産物の販売の検討)

(梶川委員) イオンモール内の行政コーナー設置が見送られたことは残念。

(事務局) 色々と検討したなかで、費用対効果の観点から実施を見送るけっかとなりました。

(中井委員) 農家が農作物をイオンに出荷しているとのことだが、現状はどのような状況であるのか。

(森本委員) イオンへの出荷に関しては、一部の農家が行っているものの、色々と条件があるため、継続して出荷できる農家が少ないのが現状である。

(藤本委員) 少量でも受け入れてくれるが、手数料や納入に対する条件も厳しく、その辺りまで理解して出荷する農家が少ない。

(中井委員) 例えば、JAが取りまとめるなどの対応は可能であるのか。

(森本委員) 取りまとめるにしてもJAまで持ち込む必要があるが、農家も高齢化しており持ち込める人自体が少ない。

(藤本委員) 四條畷ではハウス栽培ではなく露地栽培が主流であり、季節どおりの出荷となり、生産量が過剰になれば売れ残りが生じる可能性が高くなる。

(梶川委員) 他方面から軽トラ市というものを聞いた事があるが。

(森本委員) 田原の農家は、軽トラで商店街まで運搬して野菜販売をしている。

(藤本委員) 無人販売などを実施したこともあるが、盗難などが絶えない。

#### No32 (郵便番号575を活用した四條畷のPR)

(梶川委員) 俳句事業と自由句事業は通年で実施しているが、もっとメリハリをつけた形で行うことはできないか。

(事務局) 色々なご意見もあるが、俳句事業のなかでもバスツアーや俳句入門講座などの取り組みを行っているところです。

#### No53 (観光マップ作成の検討)

(梶川委員) 市内では観光大使の谷口氏が製作するサンタのオブジェが数多く存在している。サンタにちなんだサンタ巡りなど、新しい取り組みを考えてみてはどうか。

(事務局) 文化観光協議会などと連携するなかで、色々と考えてみたい。

#### No76（鳥獣被害防止対策の充実）

（梶川委員）捕獲したイノシシは、捕獲事業の助成金などの関係もあり焼却していると思うが、焼却せずに食品に加工することができないか。商工会の異業種交流会でも色々と試行錯誤しているが、何か良い案はないだろうか。

（事務局）市議会でも以前に同様主旨の質問が挙がっていたが、捕獲できる個体数が少数のため、継続した取り組みとしては難しい部分がある。

（森本委員）大東市では柵の設置に対する補助金制度があり、足並みを揃えていけば良いのではないかと。但し、大東市では対象となる範囲が狭いが、四條畷市は対象範囲が広いと、色々と検討する課題も多いと思う。

（事務局）現状は、前提として捕獲を考えているが、一定、検討していく必要もあるかと思う。

#### No79（新たな担い手の発掘・支援策の検討）

（森本委員）四條畷では30歳代の若さで農業に参入した人もいるので、この場で報告させていただく。

（中井委員）現状、産業としての農業には難しさがある。農業委員会でも遊休農地をパトロールしているが、貸農園も含めて利用方法を検討する必要がある。耕地整理などが出来れば良いが、総論賛成でも各論反対となることから、その意味では皆の意識改革が必要である。

#### No86（大阪商業大学が実施する観光関係の調査や研究への協力）

（梶川委員）色々と取り組まれていると思うが、トイレ設備が少ないため早急に整備する必要があると感じる。

#### No89（商工会と連携した他地域の先進事例の取り入れ）

（梶川委員）プレミアム商品券は還元率が高く好評であったが、今後も実施する予定はないか。

（事務局）国の交付金を活用し実施したが、今後については未定である。なお、協同組合では、市臨時補助金を活用してお年玉付きで商品券を発行したところ、非常に好評であったことから、工夫した取り組みとして報告させていただく。

#### No104（まつり等既存事業への支援の検討）

（梶川委員）文化観光協議会においても、えにし庵を活用した事業を行っているが、国道163号線より北側からの参加が少ないと感じており、どうにか改善していきたいと考えている。

## 2 産業振興ビジョンの改訂について

・事務局より、資料「産業振興ビジョン策定方針」「市議会の議決すべき事件を

定める条例」に基づき、平成 29 年 3 月を目途に産業振興ビジョンを改訂するまでの流れ、また、条例に基づき市議会と関わり合いながら進めることについて説明

### 【委員意見等】

(梶川委員) 説明によると、産業振興ビジョン(案)が市議会との間で行き来することになるため、商工会に加入する市議会議員も存在することから、協議会に加入して議論することはできないのか。

(事務局) 協議会の場を傍聴することは可能である。ご意見は市議会にもお伝えします。

(平井委員長) 産業振興には終着点がなく、息の長い取り組みが必要であると考えている。引き続いて委員の皆様にご協力をお願いしたいと思います。

(平井委員長) 以上、意見も出揃ったところで、事務局の提案・説明について了承したいと思いますが、ご意見はありませんか。

《特に意見なし》

(平井委員長) この件については、これまでのアクションプログラムの進捗管理を行うなかで、委員の皆様が述べられた意見も参考にさせていただきながら、産業振興ビジョンの改訂を進めていただきたいと思います。

## 3 その他について

・特に意見なし

(平井委員長)

・次回の協議会開催は 7 月に予定しているとのこと。皆様におかれましては、今後ともよろしく申し上げます。

以上